



みつかる。つながる。よくなっていく。

2021 年度 春季キャンプ 保護者用ハンドブック



(一財) 千葉 YMCA 環境・野外教育研究所

1. YMCAキャンプによるこそ

この度は千葉YMCA環境・野外教育研究所春季キャンプにご参加いただき、ありがとうございます。

YMCAは、1844年にロンドンで誕生し、現在では世界120の国と地域に広がる世界有数の青少年団体で、それぞれの社会の中で様々な青少年活動を展開しております。中でも青少年に対する教育キャンプ活動は、多くの地域で、古くから熱心に取り組まれてきたものの1つで、1885年に北米YMCAで始まり、132年の歴史を持っています。日本YMCAでは1920年に教育的意図を持った組織キャンプが初めて実施され、2020年にはキャンプ100周年を迎えます。千葉YMCAにおいても、1971年創設当初より青少年の豊かな成長を願い、キャンプを主要な事業と位置づけ、実施してきました。

YMCAでは、キャンパーである子様たちが仲間との関係の中で成長することを願っています。その成長を見守り、助けになるユース・ボランティアリーダーの存在がYMCAキャンプの最大の特徴です。将来、教員を目指す大学生など、子どもたちが大好きなお兄さん、お姉さんとしてのリーダーは子どもたちと一緒に生活するなかで、自身も成長していきます。

今年も安全で楽しい春季キャンプを計画・実施致します。各ご家庭におかれましては、お子様たちのキャンプご参加に際し励まし、お勧めいただきお子様が喜んで、元気に参加していただけますようご配慮いただければ幸いです。キャンプ当日お待ちしております。

一般財団法人 千葉YMCA

環境・野外教育研究所所長 廣田光司

2. キャンプ実施要綱

キャンプ名	日程	宿泊地	集合場所・時間	解散場所・時間	担当ディレクター
どきどき ネイチャー キャンプ	3/20 (日) ～ 3/21 (月)	茨城県立さしま 少年自然の家 〒306-0416 茨城県立猿島郡境町大字伏木 2095-3 Tel : 0280-86-6311	千葉NTTビル前 /8:15 北柏駅南口 Newdays前 10:00	NTTビル前/16:30 北柏駅南口/15:00	小林 和弘 松原 奈美

※みなさまが集まり次第、出発をいたします。車でお越しの方は余裕をもって集合をお願い致します。

また大幅な遅刻の場合は、先に出発をさせていただき事もございますので、予めご了承ください。

※酔い止めが必要なお子様は、保護者様により服用をお願い致します。(行きの分)

帰りの分は、受付時にリーダーにご提出ください。

【バス移動時の新型コロナウイルス対応について】

- ・乗車時のアルコール消毒と乗車中のマスク着用が必須となります。
- ・参加者定員を減らし、バス全体の乗車率を下げています。
- ・バス車内での食事は不可 (お弁当・お菓子)。飲料は可。
- ・バス車内は備え付けの循環システム及び窓を開けるなどの方法により換気を実施いたします。

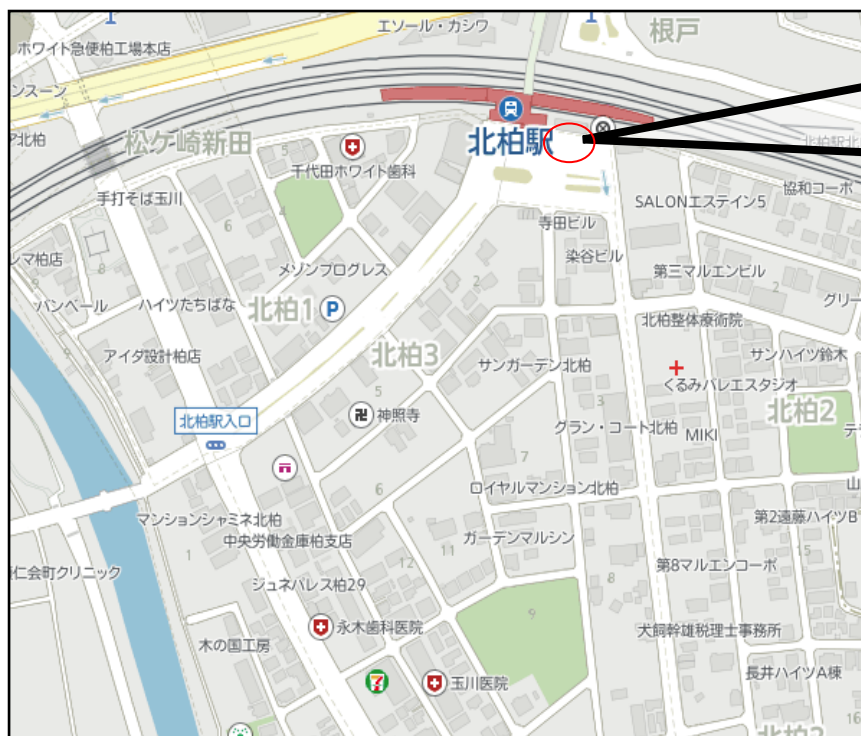
◆解散時間のご連絡について

キャンプ解散時間は、上記記載の時間を予定しておりますが、交通状況によっては遅れを生ずる可能性があります。ブログサービス内で、キャンプ毎に交通状況と解散予定時間についてご案内を致します。全キャンプが同じサイトを使用致しますので、お間違いのないようご注意ください。 <http://chibaymcablog.blog.fc2.com/>

キャンプ名	解散時間更新日時
どきどきネイチャーキャンプ	3月21日(月) 13:30頃～随時

< 集合解散場所地図 >

北柏駅南口 newdays 横



コンビニと交番の間に集合を致します。解散についても同じです。尚、バス乗車は集合場所より、100m 程移動し行きます。集合時、必ずお手洗いをすませてからお越しください。

NTTビル前



< NTT ビル前 >

千葉駅前大通りの NTT ビル前物が、集合解散場所です。お手洗いは近隣のセブンイレブンをご利用いただけますようお願い致します。

※お車でお越しの方は、近隣のコインパーキングに駐車してください。集合解散場所の道路への駐車は、ご遠慮ください。

3. 持ち物

※持ち物には全て名前を書いてください。※お子様の体調に合わせて数量は調整してください。

	品名	数量	備考
大きなカバン・リュックに入れる物	着替え (下着、長袖、ズボン、靴下等)	日数分	お子様の体調に合わせてご用意ください。 (必ず予備も何着かご用意下さい)
	トレーナー、長ズボン	1~2	防寒着、パジャマとして使用
	ウィンドブレーカー、ジャンパー	1	防寒着として使用
	バスタオル又はスポーツタオル	1~2	入浴、洗顔用
	洗面用具 (歯ブラシセット)	1	リンスインシャンプー、ボディソープあり
	コップ	1	洗顔用
	ビニール袋	3~4	濡れたもの、汚れ物用
	上履き用靴	1	スリッパ、クロックス不可
	軍手	1	滑り止めのゴムのないもの
	ハンガー	1~2	針金ハンガー可
	新聞紙	1	朝刊1回分程度
	小さなカバンに入れる物	子ども用しおり	1
帽子		1	
雨具		1	カッパ、レインウェア、ポンチョ等
水筒		1	ペットボトル不可 (毎日入替えて使用)
レジャーシート		1	
筆記用具		適量	鉛筆と消しゴム
マスク		多めに	感染予防に使用
集合時提出	常用薬	必要分	1回分ずつ小袋に分け、氏名、用法を書いてください。
	出発14日前調査票		受付書類に同封されています。必要事項をご記入の上、お持ちください。

貴重品(携帯電話、カメラ、携帯ゲーム等)は、お持ちにならないようお願いします。

※1日目の弁当は必要ありません。

※出発時の服装例：シャツ、トレーナー、ズボン、アウター、帽子、履き慣れた運動靴

※飲み物がなくなった場合はYMCAで補充いたします(麦茶を予定)

※防寒着については状況に応じてご用意下さい。ただし気温が高い予報の場合でも、必ず一着は防寒着をご用意下さい。さしま少年自然の家は高所などではないので、朝晩の寒暖差は大きくありません。

※大きなリュックはキャスター付きの物でも問題ございません。

※ハンカチ・ティッシュはご持参にならず、感染症対策の一環としてYMCAでペーパータオルをご用意いたします。

※寝る際にぬいぐるみなどをご持参されたい場合は、事前電話の際にご相談下さい。

4. グループについて

<活動・生活グループ>

YMCA キャンプの基本は、少人数でのグループ生活にあります。学校や学年の違う子どもたちが、例年は5~8人でグループを構成しますが、今年度は3~6名で1つのグループを作り、担当のリーダーと一緒に生活をします。その中でお互いの存在を認め合い、自分の役割を見つけていきます。いろいろな人と関わって欲しいという願いから、兄弟や友人同士は別のグループとなりますが人数によって例外もございます。キャンプ期間中、寝食を共にするのがこの生活グループです。

5. 指導者について

指導者は、YMCA 職員（ディレクター）とボランティアリーダーです。

ボランティアリーダーは、各キャンプのディレクターの面接を経て、キャンプ理解、野外活動の知識や実技、スキーの実技等の各種トレーニングを受けた後、キャンプごとに準備会を持ってキャンプに備えています。子どもたちの成長に喜びをもって関わっています。

6. ブログサービスについて

キャンプ中のプログラム全体の様子をブログに掲載の写真でご覧頂けます。

※FC2（サービスプロバイダー）について

サービスプロバイダーであるFC2は信頼のおけるプロバイダーです。個人情報への不正アクセス、紛失、破壊、漏洩等を防ぐために、パスワード管理、バックアップ管理、セキュリティ対策等を実施し、個人情報の安全管理の為に必要かつ適切な措置を講じています。FC2は無料サービスの為、広告がついていますのでみだりにアクセスしないようご注意ください。

- ◆ブログアドレス <http://chibaymcablog.blog.fc2.com/>
- ◆アクセス時、安全管理上パスワードが要求されます。パスワードは参加者様にメール又はお手紙で後日お送りを致します。
- ◆上記のアドレスはパソコン、携帯電話のどちらでも閲覧することができます。
- ◆ブログサービスの更新回数は、概ね1日4回程度（昼食後・夕食後・就寝後）を予定しております。
- ◆ブログサービスにけるお子様の写真使用に関して不都合のある方は、お手数ですが千葉センターまでお申し出ください。
- ◆写真は携帯電話での撮影のため画像が粗い写真となります。予めご了承ください。

※キャンプ解散連絡に使用するページも同じです。



7. 思い出会と報告会について

例年お子様向けの思い出会、保護者様向けの報告会を実施いたしましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症の予防策として、実施を致しません。ご理解とご協力をお願い致します。

8. 緊急時連絡ルート

キャンプ中、お子様方の安全を守るようディレクター、ボランティアリーダー共、細心の注意を払っておりますが、万が一の場合に備え、以下のような緊急時連絡体制を用意し、キャンプに臨んでいます。災害等により緊急事態が発生した際に、その場所が最も安全であると判断した場合は現地にとどまります。また常に状況を確認の上、必要と判断される場合にはプログラム地から最寄りの指定避難場所など、より安全を確保できる場所へ移動いたします。状況に応じて本部より人員を派遣し、キャンプ全体が安全に戻って来られるようにするなど、最大限の取り組みをいたします。

また、保護者の皆様へ現地状況等の連絡について以下の方法を適宜実施致します。

<災害等緊急時の連絡方法について>

① 本部より連絡 : 043-222-3811

② 現地ディレクター携帯電話より連絡

③ NTT東日本災害用伝言ダイヤル

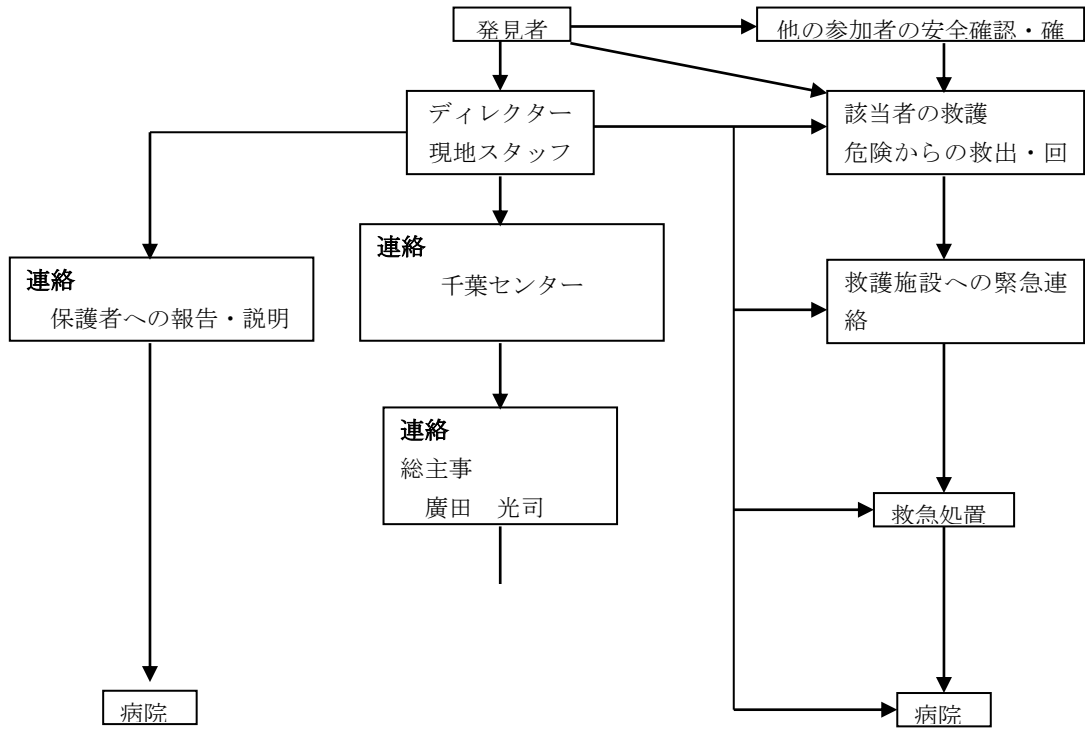
ご利用の流れ: 「171」 → 「2」 → 「宿泊施設電話番号」入力

※ガイダンスに従い入力して頂きますとメッセージが流れます。

※災害用伝言ダイヤルは、災害により現地の連絡がとれなくなった場合にのみ実施致します。(現地ディレクターと千葉YMCA本部との連絡が不通状態または現地ディレクターの携帯電話が不通状態での実施)。

キャンプ名	ディレクター	電話番号
どきどきネイチャーキャンプ	小林 和弘	070-4453-1740

★緊急時の対応図



9. 保護者の皆様へ

- (1) キャンプ間際の病気やケガは、必ず完治した状態、もしくは医師の許可を得てからご参加ください。
- (2) 新型コロナウイルス感染症対策として、【野外教育ガイドライン】を策定しております。キャンプ参加にあたり必ずご一読下さいますようお願い申し上げます。
- (3) 安全には十分注意を払っておりますが、万が一、事故が起きた場合には、現地責任者（ディレクター）より直接ご家庭までご連絡をいたします。
- (4) キャンプ期間中の朝・晩に引率スタッフが非接触型体温計で検温を実施致します。
- (5) キャンプ中に発熱など新型コロナウイルス感染症に伴う症状が出た場合は、現地までのお迎えをお願いします。（YMCA ガイドライン及び各施設のガイドラインにも記載がございます）
- (6) 宿泊施設はとても大きい施設の為、他団体との接触はございません。また食堂も貸切利用となりますので、対面等での食事にはなりません。併せてスプーン・フォークもこちらでご用意いたします。
- (7) ご家庭からの緊急連絡は、現地責任者（ディレクター）をお呼び出してください。宿泊施設へのご連絡は、個人情報保護のためお取次ぎできません。
- (8) キャンプ期間中に病気や怪我が発生した場合、医師の判断によってキャンプ地までお迎えに来ていただくことがあります。また、キャンプ期間中の受診にかかった費用は、実費ご負担いただきますのでご了承ください。
- (9) YMCA は団体として傷害保険に加入しております。ケガなどには傷害保険から入院通院のための費用が補填されます。ただし治療費が保険支払額を超える場合については、各ご家庭でご負担いただきます。（病気の場合は傷害保険の適用はされません。）傷害保険は、自宅を出てから自宅に戻るまでが対象となります。
- (10) キャンプ中に撮影した写真を、ブログサービス更新用、広報用に使わせていただく場合がございます。お子様の写真使用に関して不都合のある方は、お手数ですが担当ディレクターまでお申し出ください。
- (11) 別表の日程で最終確認のお電話をいたします。お子様の健康状態の確認、お子様とリーダーとの会話などを目的としております。時間帯の指定などがある場合には、担当ディレクターまでご連絡ください。ただし、別日程をご希望の場合は、事情によりご希望に添えない場合もございますこと、ご理解ください。
- (12) キャンプ終了後 7 日の間に新型コロナウイルスの陽性判定及び、近親者で陽性判定が出た場合は速やかに千葉 YMCA までご連絡をお願い致します。保健所の指示に従い、必要に応じて、同グループだったお子様・密な接触の可能性があったお子様にはご連絡を致しますが、その際に個人が特定されるような情報はお伝え致しません。

10. 事前電話について

キャンプ前にリーダーより最終確認のお電話をいたします。お子様の健康状態の確認、お子様と担当リーダーとの会話などを目的としております。

ご都合の合わない方は、担当ディレクターまでご連絡ください。下記日程とは違う日程をご希望の場合には、担当ディレクターによる電話となります。

キャンプ名	日程	時間帯
どきどきネイチャーキャンプ	3/17 (木)	18 時頃～随時

千葉センター

〒260-0015

千葉市中央区富士見 2-5-15 塚本第 3 ビル 7 階

TEL 043-222-3811

船橋地域デポ

〒273-0865

船橋市夏見 6-6-6

TEL 047-425-6366